

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	2	選択
担当教員			
佐藤琢志, 高木典子, 永井正幸, 柴山浩一, 田岡昌大			
水1			
添付ファイル			

科目の概要	<p>大学で学ぶ為に必要となる基礎的能力を養えるように授業展開をする。具体的には「聴く」「読む」「書く」「調べる」「整理する」「考える」「まとめる」「表現する」「伝える」の9つのスキルを高められるるように授業展開をする。</p> <p>また、提示された課題について3000字程度のレポートを作成を課す。</p>
授業の内容	<p>第1回 オリエンテーション 授業のねらいと概要、アカデミックスキル、レポート課題の説明。</p> <p>第2回 講義ノートをとる技術 ミニ講義を聴き、ノートテイキングを行う。</p> <p>第3回 概要・要点を読みとる リーディングスキルについて学ぶ。</p> <p>第4回 文献の内容を要約する 実際に文献の内容を要約する。</p> <p>第5回 レポートのテーマ設定 キーワードを挙げて各自のレポートのテーマ設定を行う。</p> <p>第6回 情報を整理する技術 ☆ 文献検索の方法を知る。脚注の入れ方を学ぶ。</p> <p>第7回 レポート執筆のための基礎 レポートのまとめ方について学ぶ。</p> <p>第8回 レポートの序論作成と提出 ☆ レポートの序論部分を作成する。(序論部分の提出)</p> <p>第9回 パソコンによるライティング・スキル ☆ エクセルによる図表の作成と貼付けについて学ぶ。</p> <p>第10回 レポート作成 ☆ 1次レポートを作成する。(1次レポート提出)</p> <p>第11回 レポート個別指導 個別指導によりレポートの完成度を上げる。</p> <p>第12回 プレゼンテーションについて わかりやすいプレゼンテーションについて学び、その準備を行う。</p> <p>第13回 プレゼンテーションの準備 プレゼンテーションの準備を行う。</p> <p>第14回 プレゼンテーション 各自が3000字レポートのプレゼンテーションを行う。</p> <p>第15回 まとめと自己評価(レポート最終提出) これまでの振り返りを行い、代表者がプレゼンテーションを行う。</p>
学習到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. アカデミックスキルを用いて3000字程度のレポートが作成できる。 2. ものの見方・考え方を客観的に記述することができる。 3. 作成したレポートについて短時間でのプレゼンテーションができる。
授業の方法	<p>基本的には講義形式であるが、適宜グループワークを行う。</p> <p>また、☆印の回はコンピュータ室で演習を行う。</p> <p>さらに、第14回と第15回にはプレゼンテーションを行う。</p>
成績評価の方法	ワークシートとプレゼンテーション(50%)、課題レポート(50%)
教科書・テキスト	特に指定しない
参考書	学習技術研究会編著、『知へのステップ—大学生からのスタディ・スキルズ(第4版)』、くろしお出版、2015、1,944円
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業で学んだアカデミックスキルを実践すること。 ・ 課題レポートを計画的に作成すること。 ・ 各自のテーマについて日頃から情報収集を行い、自身の意見や考えを整理しておくこと。
履修上の留意事項	☆のマークがある回は、指定されたパソコン実習室に集合すること。 詳細は授業時に説明する。
オフィスアワー	佐藤：月～木曜日の昼休み(12:15～12:55)

担当教員への連絡方法	佐藤の研究室：4号館602号室 メール：t-sato*osaka-aoyama.ac.jp（*を@にかえる） 他の担当者については授業時に伝える。
その他	